

令和5年度

# 京都府立綾部高等学校 P T A 総会 兼 教育振興会総会

日 時： 令和5年5月26日(金) 19時00分～  
会 場： 綾部高等学校 本校(四尾山キャンパス)  
視聴覚室

## 次 第

- 1 開 会
- 2 令和5年度役員の選考報告
- 3 会長あいさつ  
《役員及び委員長紹介》
- 4 校長あいさつ
- 5 議長選出
- 6 議 事
  - (1) 令和4年度 事業報告
  - (2) 令和4年度 P T A会計決算報告
  - (3) 平成4年度 教育振興会会計決算報告
  - (4) 令和4年度 会計監査報告
  - (5) 令和5年度活動方針・事業計画案
  - (6) 令和5年度P T A会計予算案
  - (7) 令和5年度教育振興会会計予算案
  - (8) P T A規約改正案
  - (9) その他
- 7 閉 会

# 令和4年度 京都府立綾部高等学校 P T A 総括

## □ 本 部

### 1 活動方針

歴史ある綾部高等学校の伝統を踏まえ、次世代を担う人材として、生徒に対する地域社会の期待は大きい。高い志と広い視野を持って社会の一員となるべく、個性を育みながらも礼儀と規律を重んじ、感謝する心や他人を思いやる心を育てることを目標とし、これまで培ってきたP T A活動を継承し、信頼関係を築き子どもたちの成長を支える。

学校・家庭・地域社会との連携・協力のもとに、本年度、次の目標を掲げ活動する。

- (1) P T A活動に積極的に参加し、会員相互の交流と研修を深める。
- (2) 心身の健全な育成と友情を育むため、部活動をサポートする。
- (3) 教育環境を充実するため、学校の教育方針に積極的に協力する。
- (4) 上記の項目を達成するために研修会等を実施する。

### 2 事業報告

#### (1) 本部、企画委員会、役員選考委員会等

- |     |     |   |
|-----|-----|---|
| 4月  | 6日  | 第1回本部役員会(役割分担、第1回学級委員会の日程、総会日程)                       |
|     | 8日  | 入学式、P T A入会式、1年生学級委員選出(由良川キャンパス)                      |
|     | 27日 | 前年度会計監査   |
| 5月  | 13日 | 第1回学級委員会、<br>第1回指導委員会、保健委員会、文化教養委員会、広報委員会<br>第2回本部役員会 |
|     | 15日 | 由良川クリーン作戦   |
|     | 18日 | 第3回本部役員会  |
|     | 26日 | P T A総会   |
| 6月  | 20日 | 第4回本部役員会  |
|     | 23日 | 第2回広報委員会  |
| 7月  | 19日 | P T A会報第1号発行  |
|     | 23日 | 綾部水無月まつり巡視  |
|     | 26日 | 第5回本部役員会  |
| 9月  | 1日  | 第6回本部役員会  |
|     | 21日 |   |
|     | 22日 | 秋の交通安全指導  |
|     | 27日 |   |
|     | 30日 | 体育祭にて冷茶・塩飴の提供   |
| 10月 | 13日 | 第7回本部役員会  |
| 11月 | 2日  | 第2回文化教養委員会  |
|     | 12日 | 東祭にてフランクフルトの販売  |
|     | 21日 | 第8回本部役員会  |
| 12月 | 1日  | 第3回広報委員会  |
|     | 13日 | 第1回役員選考委員会  |
|     | 16日 | 綾高アートギャラリー  |
|     | 17日 |   |
|     | 21日 | P T A会報第2号発行  |
|     | 22日 | 卒業記念品選定委員会(3年生学級委員)                                   |
| 1月  | 12日 | 第2回役員選考委員会  |
| 2月  | 2日  | 第4回広報委員会  |
|     | 9日  | 第9回本部役員会  |
|     | 28日 | P T A会報第3号発行  |
|     | 日   | 新旧合同本部役員会(引継)   |

## (2) 係会議等

- 6月 1日 第1回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックPTA会長・校長会議  
16日 綾部市人権教育推進連絡協議会総会  
17日 京都府立高等学校PTA連合会総会・研修会  
25日 みんなでコラボin中丹
- 7月 3日 第1回中丹七高等学校育友会(PTA)連絡協議会及び研修会  
14日 京都府PTA指導者中央研修会(京都国際会館にて)  
18日 近畿PTA大会大阪大会
- 8月 25日 全国高等学校PTA連合会石川大会  
26日 }
- 31日 第2回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックPTA会長・校長会議
- 9月 21日 第64回全綾部市人権教育研究集会第1回実行委員会
- 11月 3日 京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロック指導者研修会(綾高PTA当番校)  
12日 綾部市人権教育研究集会(京都府中丹文化会館にて)  
24日 第3回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックPTA会長・校長会議
- 12月 7日 2022年差別撤廃・人権確立京都集会(龍谷大学)
- 2月 9日 令和4年度中丹七高等学校育友会(PTA)連絡協議会総会【書面決議】  
18日 綾部市人権教育研究集会(京都府中丹文化会館にて)

### 3 成果と課題

今年度のPTA活動においては、新型コロナ感染症の影響が残りつつも、少しずつ通常ベースに戻った一年であった。東祭への模擬店の出店はその代表的なものであり、両丹ブロック指導者研修会も対面形式で開催することができ、リアル開催ならではの成果を得ることができた。特に指導者研修会については、当番校となっていたことから、多くの関係者の協力をいただきながら準備・運営にあたったが、各校からも高い評価を得ることができたことは大きな成果であった。

しかしながら、過去2年間、新型コロナウイルス感染症の影響を多分に受けていることもあり、前年度の成果を引き継いだ上で、活動の質を上げるということが難しい面があったのも事実である。

また、文化祭での食事提供を見送ったほか、感染防止を意識し、幅広く会員の参加を呼び掛ける新たな活動に取り組むまでには至らなかつたは残念であった。特に、今年度の活動方針として、学校が重視する「4S運動」への協力を掲げたものの、実際の活動において十分な反映ができたとは言い難い状況であった。

その他、次年度以降、特に検討いただきたい事項は以下のとおりである。

#### 【各論】

##### ○総会のあり方

総会はPTA活動の方針を決定する重要な場であるが、ここ数年、その参加は役員が中心となっている。様々な立場の生徒や保護者もいる中、役員以外の会員が意見を出し合うことは、PTA活動の質を高めるためにも必要不可欠である。このため、参加しやすい日時の設定や、講演会・勉強会との抱き合わせ、オンライン開催の検討なども必要ではないかと考える。

##### ○役員のあり方

福知山市、舞鶴市からも役員になっていただいたが、幅広い地域から会員の参加を得る仕掛けづくりまでは至らなかつた。また、遠方の役員がいる中、その負担軽減を図るため、オンラインを取り入れる等も検討すべきではないかと感じた。なお、実現には至らなかつたが、各地域の会員を交えたエリア毎の意見交換等も検討の余地があるのではないかと考える。

## ○情報発信のあり方

PTA活動については、会報によってお知らせをしているが、広く参加を呼び掛けるためには、PTAが何を考え、何を目的にどのような事業をしようとしているかについて伝えることが必要になる。このため、SNSを活用したブッシュ型の情報発信も検討していく必要があるのではないかと感じた。

### 【最後に】

PTAを組織として捉えた場合、活動目的の明確化・具体化が必要になるのではないかと考える。「子どものため」という目標はあまりにも抽象的すぎ、人によって捉え方が異なる可能性が高く、活動内容が定まりにくい。また、役員が全員交代することも多く、前年度からの成果と課題を継承することが難しいといった特性がある。役員が変わっても、一定の継承ができるよう、活動目的を具体的に定め、その成果検証を行い、次年度の事業計画に反映して実行するという、通常の組織であれば当たり前のPDCAサイクルを機能させることが求められるのではないかと考える。

そのような取組を実現することにより、役員に求められるスキル等も明確になり、役員選考のあり方にも一石を投じることになるのではないかと思われる。

## □ 指導委員会

### □指導委員会

#### 1. 活動方針

- (1)学校の指導方針に協力し、規律と連帯感を高め、人間性豊かな学校作りを目指す。
- (2)コロナ禍により、さらに複雑化、多様化する社会で生徒の自主性を伸ばす。
- (3)学校・家庭・地域の連携を密にし、保護者・地域の大人として生活指導を実践する。

#### 2. 事業報告

##### (1)水無月まつり巡視

→本部役員9名、指導員5名の参加

※2グループに分かれ巡視

##### (2)秋の交通安全運動中における登校時指導

→本部役員1名、指導員4名の参加

##### (3)保護者向け休業中の注意事項（心得）の配布

ゴールデンウィーク → ゴールデンウィーク前 SHRにて配布

夏季休業中 → 1学期終業式 LHRにて配布

冬季休業中 → 2学期終業式 LHRにて配布

春季休業中 → 3学期終業式 LHRにて配布

##### (4)「3年生自宅学習日期間中の注意事項（心得）」の配布

2月より自宅学習となる3年生に向けての注意事項（心得）

→3年学年末考查期間中（1/27(金)）SHRにて配布

#### 3. 成果と課題

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、対策を講じていろいろな行事や大会などが行われた一年となりました。その中で、水無月まつりも3年ぶりに開催され本部役員の方をはじめ多くの方に参加にしていただき、また、七高等学校補導連盟と合同で巡視を行いました。

秋の交通安全運動中における登校時指導については、生徒の登校様子や危険箇所の確認をすることができ、交通安全や交通マナーについての指導につなげることができました。今後さらに、生徒たち自身の命を守る行動と他人の迷惑にならない行動が自動的にできるよう指導を続けていく必要がある。2つの事業は、学校や家の外での様子を直接見ることができる良い機会となるので継続していきたい。

また、大麻による薬物の魔の手がすぐそばまで来ていること、SNSの使い方によって危険

なことがすぐ身近に存在していることなどの危機感をもつためにも、学校で行っている薬物乱用防止教室や非行防止教室などを参観するなど、生徒の健全育成にかかる問題を家庭でしっかりと防止できるように呼びかけていきたい。また、こういった防止教室や講話などに指導委員も一緒に参加したりするのも一つの方法だと思われる。

## □ 文化教養委員会

### 1 活動方針

文化について理解を深めるための情報を発信する。

### 2 事業報告

5月 13日 第1回文化教養委員会（正副委員長・活動方針・事業計画）

11月 2日 第2回文化教養委員会（活動内容検討）

12月 16日 「第24回綾高アートギャラリー」写真展示鑑賞

17日 同上

### 3 成果と課題

今年度は文化部の校外発表行事「綾高アートギャラリー」が3年ぶりの開催ということで、保護者も同会場で作品を発表するという企画で委員会活動を行った。保護者が「綾部市の風景」と「子ども」の2つのテーマで撮影した写真を、文化部生徒作品と同じ会場に展示した。学校行事への参加を通して、生徒達の幅広い活躍を知ることができ、行事の意義について理解を深める機会となった。

課題としては、会議参加が厳しい保護者が増えている中で、企画の発案や運営の負担が大きい点がある。高校の行事に重ねる形で、保護者が参加しやすい方法を検討していきたい。

## □ 保健委員会

### 1 活動方針

「健康及び体力の維持・向上」という綾部高校の教育目標達成に協力するとともに会員相互の研修を推進し実践を図る。

### 2 事業報告

5月 13日 第1回保健委員会（正副委員長・活動方針・事業計画の審議）

7月 13日 四尾山キャンパス1年HR学習「ジュースの飲み過ぎによる害」  
(由良川キャンパスは同内容を掲示により実施)

7月 19日 普通救命講習会

10月 6日 由良川キャンパス2年性教育講演会「命と性について」

10月 21日 四尾山キャンパス1年保健学習「生命のがん教育」

11月 15日 由良川キャンパス1年保健学習「ストレスマネジメント講座」

1月 11日 由良川キャンパス3年保健学習「アルコールの害」

1月 25日 由良川キャンパス1年保健学習「生命のがん教育」

2月 1日 由良川キャンパス2年講演会「薬についての学習」(予定)

2月 8日 四尾山キャンパス3年性教育講演会「パパは女子高生だった」(予定)

3月 学校保健会議(予定)

### 3 成果と課題

第1回の保健委員会では、皆様の御協力により会議をスムーズに進めることができ、役員の決定や審議を滞りなく行うことができた。また、例年実施している普通救命講習会を本年度も予定通り7月に実施し、救急救命について実践的な知識と理解を深めることができた。各学年の講演会ならびに保健委員会等については、新型コロナウイルス感染防止の観点より、保護者の来校や参観をしていただくことができなかつたり、ごく限られた人数での参加となってしまったため、以前のようなPTA役員の皆様への案内はできなかつた。

今年度の事業内容は上記のとおりであり、四尾山キャンパス、由良川キャンパスとともに、生徒の状況に応じた講演会や学習会を実施した。講演会や学習会のあとに行ったアンケートでは、それらについて肯定的な意見がほとんどであり、保健学習や講演会等を通じて、生徒たちは普段の授業では得られない内容について知り、命や性、また自分の生き方についても考えるよい機会を得たと感じている。

次年度以降も、命や性について普段の授業や日々の日常生活の中では触れる機会があまりない知見や新しい視点を生徒たちに知ってもらうため、各学年、年1、2回程度の講演会や保健学習の機会を持つ機会を設定したい。その際、内容や講師については、今年度の実施状況や生徒の状況等を再度考え、検討していきたいと考えている。

### □ 広報委員会

#### 1 活動方針

本校の近況やPTA活動を会報や写真展を通して広く会員に伝える。

#### 2 事業報告

5月 13日 第1回広報委員会（正副委員長選出、活動方針・事業計画・PTA会報第1号の割付）

6月 1日 PTA会報第1号原稿依頼

6月 23日 第2回広報委員会  
(PTA会報第1号の校正・PTA会報第2号の割付)

7月 19日 PTA会報第1号発行

10月 25日 第2号原稿依頼

12月 1日 第3回広報委員会  
(PTA会報第2号の校正・PTA会報第3号の割付)

12月 21日 PTA会報第2号発行

12月 23日 第3号原稿依頼

2月 2日 第4回広報委員会（PTA会報第3号の校正）

2月 28日 PTA会報第3号発行

### 成果と課題

昨今、コロナまん延防止の観点から広報委員会の実施がままならないこともあり、また委員全員がなかなか揃わぬことも少なくなかった。しかし、集まった委員からは活発な意見が出て充実した編集会議になった。

対面の集まる会議での限られた時間の中では、十分な議論ができないときもあるので、より良い紙面づくりや作業を効率よく進めるために、Web会議の開催での交流や電子メールによる連絡や調整が、今後より一層重要になってくると思われる。

## 令和5年度 京都府立綾部高等学校 P T A活動方針（案）

### □ 本 部

#### 1 活動方針

歴史ある綾部高等学校の伝統を踏まえ、次世代を担う人材として、生徒に対する地域社会の期待は大きい。高い志と広い視野を持って社会の一員となるべく、個性を育みながらも礼儀と規律を重んじ、感謝する心や他人を思いやる心を育てることを目標とし、これまで培ってきたP T A活動を継承し、信頼関係を築き子どもたちの成長を支える。

学校・家庭・地域社会との連携・協力のもとに、本年度、次の目標を掲げ活動する。

- (1) P T A活動に積極的に参加し、会員相互の交流と研修を深める。
- (2) 心身の健全な育成と友情を育むため、部活動をサポートする。
- (3) 教育環境を充実するため、学校の教育方針に積極的に協力する。
- (4) 上記の項目を達成するために研修会等を実施する。

#### 2 事業計画

- (1) 関連機関との情報共有と連携を進める。
- (2) 学校行事に積極的に協力する。
- (3) 4 S (整理、整頓、清潔、作法) +S (スマイル) 運動を家庭でも進める。

### □ 指導委員会

#### 1 活動方針

- (1) 学校の指導方針に協力し、規律と連帯感を高め、人間性豊かな学校作りを目指す。
- (2) 複雑化、多様化する社会で生徒の自主性を伸ばす。
- (3) 学校・家庭・地域の連携を密にし、保護者・地域の大人として生活指導を実践する。

#### 2 事業計画

- (1) 水無月まつり巡視
- (2) 秋の交通安全運動中における登校時指導
- (3) 保護者向け休業中の注意事項（心得）の配布

ゴールデンウィーク → ゴールデンウィーク前 SHR にて配布

夏季休業中 → 1学期終業式 LHR にて配布予定

冬季休業中 → 2学期終業式 LHR にて配布予定

春季休業中 → 3学期終業式 LHR にて配布予定

- (4) 「3年生自宅学習日期間中の注意事項（心得）」の配布

2月より自宅学習となる3年生に向けての注意事項（心得）

→3年学年末考査期間中（1/24(水)）SHR にて配布予定

## □ 文化教養委員会

### 1 活動方針

文化について理解を深めるための情報を発信する。

### 2 具体化の方策

- (1) 会員の文化的取組への関心を喚起し、魅力ある学校づくりに協力する。
- (2) 会員の自己研鑽を目的とし、家庭・学校・地域のつながりを豊かにする。

### 3 事業計画

- (1) 企画会議（年 回）
- (2) P T A会員対象企画実施

## □ 保健委員会

### 1 活動方針

「健康及び体力の維持・向上」という綾部高校の教育目標達成に協力するとともに会員相互の研修を推進し実践を図る。

### 2 具体的方策

- (1) 保健に関する学校行事への参加や会員相互の研修会を開く。
- (2) 教育環境を充実するため、校内安全点検を実施する。
- (3) 保健学習、各種講演会等に参加・協力する。
- (4) こどもの心身の健康を守るために、生徒を対象とした講演会・講座や普通救命講習などを実施し、PTA予算より経費の補助を行う。

### 3 事業計画

- 5月 10日 第1回保健委員会（正副委員長・活動方針・事業計画の審議）  
6月 7日 由良川キャンパス1年「性教育講演会」  
6月 21日 四尾山キャンパス1年「ジュースの飲み過ぎによる害」（同日校内安全点検）  
〔由良川キャンパスは同内容を掲示により実施〕  
7月 20日 普通救命講習会（会場：四尾山キャンパス）  
9月 28日 由良川キャンパス2年「性教育講演会」  
10月 5日 四尾山キャンパス2年「性教育講演会」  
10月 四尾山キャンパス1年「生命のがん教育」  
10月 由良川キャンパス3年「性教育講演会」  
11月 由良川キャンパス1年「生命のがん教育」  
11月 由良川キャンパス1年「ストレスマネジメント講座」  
1月 10日 由良川キャンパス3年「アルコールの害」  
1月 由良川キャンパス2年「薬について」  
2月 四尾山キャンパス3年「デートDVについて」  
3月中旬 学校保健会議（会場：四尾山キャンパス）

※1 日付の入っていないものは、現在、日程等調整中です。

※2 各行事の際には、それぞれのキャンパス毎に保健委員の方に参加の案内を出させていただきます。ご都合が付く日にご参加下さい。

□ 広報委員会

1 活動方針

本校の近況やP T A活動を会報や写真展を通して広く会員に伝える。

2 具体化の方策

- (1) P T A会報の発行（年3回：1学期末、2学期末、卒業式）
- (2) 編集会議（年3回程度）
- (3) 原稿依頼

3 事業計画

第1回	委員長・副委員長選出	活動方針等
第2回	P T A会報編集会議	第1号校正・第2号内容検討・割り付け
第3回	P T A会報編集会議	第2号校正・第3号内容検討・割り付け
第4回	P T A会報編集会議	第3号校正

※細部に関してはメールでのやりとりで進める。

## 綾部高等学校PTA組織及び会議（概略図）

